

労働市場の概要（平成24年6月）

岡山労働局 職業安定課
TEL 086-801-5103

雇用情勢

平成24年6月の有効求人倍率(季節調整値)は、1.09倍となり、前月と同水準。
前月と比較して、有効求人数(季節調整値)が0.7%減少し、有効求職者数(季節調整値)でも0.3%減少した。

新規求人数(原数値)を産業別に前年同月と比較すると、主な産業では、建設業(30.3%増)、製造業(5.8%増)、卸売・小売業(4.6%増)、宿泊業・飲食サービス業(39.0%増)、医療・福祉(19.5%増)、サービス業(他に分類されないもの)(7.0%増)で増加し、運輸業・郵便業(8.4%減)で減少したが、全体では対前年同月比9.5%増と24ヶ月連続で増加した。

新規求職者数(原数値)は、前年同月比で6.9%減と2ヶ月ぶりに減少した。

有効求人倍率(季節調整値)は、前月と同水準ではあるが、前年比較でも改善が続いており、県内の雇用情勢は、依然として厳しい状況にあるものの、持ち直しの動きが続いている。

しかしながら、海外経済の減速や円高などの影響も今後注視していく必要がある。

1 有効求人倍率(季節調整値)

6月の有効求人倍率は1.09倍となり、前月と同水準。

[過去最低:昭和38年1月の0.51倍]

(1)有効求人(パートを含む)

○ 6月の有効求人は39,150人で、対前年同月比(原数値比較)で19.7%増加し、対前月比(季節調整値比較)では0.7%減少した。

○ 対前年同月比(原数値比較)で26ヶ月連続での増加となった。

(2)有効求職(パートを含む)

○ 6月の有効求職は39,844人で、対前年同月比(原数値比較)で1.8%減少し、対前月比(季節調整値比較)でも0.3%減少した。

○ 対前年同月比(原数値比較)で29ヶ月連続での減少となった。

(3)6月の正社員の有効求人倍率は0.60倍(原数値)となった。

2 新規求人倍率(季節調整値)

6月の新規求人倍率は1.57倍となり、前月より0.07ポイント低下。

(1)新規求人(パートを含む)

○ 6月の新規求人は14,483人で、対前年同月比(原数値比較)で9.5%増加し、対前月比(季節調整値比較)では7.5%減少した。

○ 対前年同月比(原数値比較)では24ヶ月連続の増加となった。

○ 産業別新規求人状況(対前年同月比)は、

建設業 30.3%の増加(21ヶ月連続で増加)

製造業 5.8%の増加(3ヶ月連続で増加)

運輸業・郵便業 8.4%の減少(3ヶ月ぶりに減少)

卸売・小売業 4.6%の増加(23ヶ月連続で増加)

宿泊・飲食サービス業 39.0%の増加(8ヶ月連続で増加)

医療・福祉 19.5%の増加(24ヶ月連続で増加)

サービス業 7.0%の増加(3ヶ月連続で増加)

(2)新規求職(パートを含む)

○ 6月の新規求職は9,196人で、対前年同月比(原数値比較)で6.9%減少し、対前月比(季節調整値比較)でも3.4%減少した。

○ 対前年同月比(原数値比較)は2ヶ月ぶりに減少となった。

3 雇用保険の状況

雇用保険被保険者数は544,894人で、対前年同月比1.2%の増加となり、30ヶ月連続で増加した。

また、受給者実人員(基本分)は、9,607人で対前年同月比は4.9%減少し、受給率は1.7%であった。